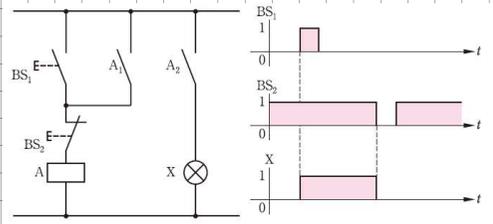
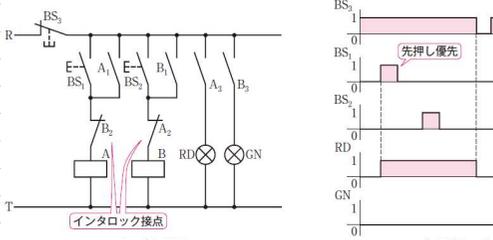
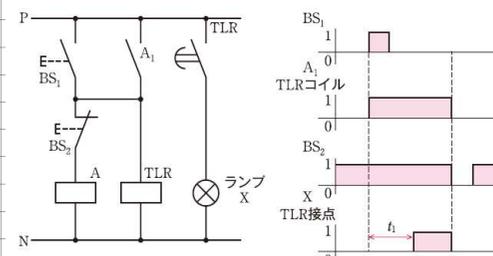


テーマ

## シーケンス図とタイムチャート

結論

出力は入力によって時間とともに変化する

内容等	気づいた点, 疑問点	まとめ, 考察
<p>1. 自己保持回路 シーケンス制御において使用されるスイッチは、自動復帰の押しボタンスイッチである。自己保持回路はこのときに便利に利用される。</p>  <p style="text-align: center;">シーケンス図                      タイムチャート</p> <p style="text-align: center;">自己保持回路</p>	<p>コイルの位置が押しボタンスイッチよりも電源側だった場合は？</p> <p>何らかの事故で接地された場合、コイルが動作しかねない。</p> <p>タイムチャートにおいて、入出力や動作をつなぐ破線の意味が重要！</p>	<p>私たちの身の回りではこれらの回路を組み合わせ、もっと複雑な動作が実行されているだろう。</p> <p>ルームエアコンや、自動車、自動販売機や炊飯器。自動制御なしに現代の文化的な生活は成立しないことでしょう。</p> <p>時には誤動作を起こしてしまうこともあるでしょうが、信頼性をあげていかなくはなりません。</p>
<p>2. インタロック回路 二つのボタンスイッチを同時に押すことを防ぎ、先に、押されたスイッチが優先されなければならない。インタロック回路はこのときに便利に利用される。</p>  <p style="text-align: center;">シーケンス図                      タイムチャート</p> <p style="text-align: center;">インタロック回路</p>	<p>自動販売機にも使われている？</p> <p>TVのクイズ番組はこれだ！</p>	
<p>3. タイマ回路 押しボタンスイッチを押すことでタイマが動作し、設定時間後に負荷が動作する限時動作瞬時復帰回路を例に上げる。</p>  <p style="text-align: center;">シーケンス図                      タイムチャート</p> <p style="text-align: center;">自己保持機能をもった限時動作瞬時復帰回路</p>	<p>交差点における信号機はこれですね！</p> <p>身の回りは自動制御ばかりです！</p> <p>図の出典：電子計測制御(実教出版)</p>	

ポイント

- ① シーケンス図に使われる記号を理解する。
- ② タイムチャートは時間に伴う変化であることを理解する。
- ③ 身の回りにもたくさん利用されていることを理解する。